

多可町

笠形山

笠形山山頂で楽しむ名水を使った挽きたて贅沢珈琲

かさがたやま



平地より約6度気温が下がる。
 少し寒くても山に登る理由はある。それはステレオタイプな「そこに山があるから」ではなく、山脈からコンコンと湧き出る「名水を使った挽きたて珈琲を山頂で味わうこと」。
 そのため私は名水とローカルで人気の珈琲豆がある笠形山に今日も登るのだ。
 ひんやりした空気と見渡す限りの展望、景色とともに珈琲を飲む贅沢時間が待っている。

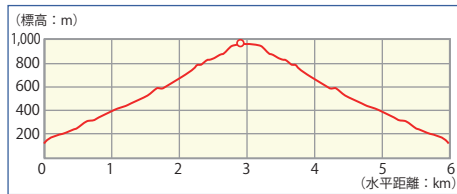


大屋登山口周辺



笠形山ってどんな山？

別名「播磨富士」と呼ばれる美しい山で、山頂は神河町との境にあり、山腹南部は市川町になります。多可町側からは、木々の間を縫うように流れ落ちる、蛇腹滝、二重ヶ滝、龍ヶ滝、勝負滝、赤滝の5つ滝を望みながら美しい渓谷沿いを登ることができます。登山道には「天邪鬼の力水」や「天邪鬼の挽岩」など、大男のあまじやこ伝説に触れることができます。関西・近畿百名山、ふるさと兵庫50山の一つで、千ヶ峰と共に笠形山千ヶ峰県立自然公園を形成。毎年4月29日には、笠形山登山イベントが行われ、県内外から約200人が参加します。



コース名	大屋コース	対象	中級者
コースタイム	約5時間	高低差	約700m
歩行距離	約6.5km	累積標高	約700m
体力度			
技術度			
お手洗	ネイチャーパークかさがたにトイレ有 登山口に登山者用トイレ有		

アクセス(エリアマップP04参照)



JR加古川線・西脇市駅〜神姫バス・大屋バス停



中国自動車道・滝野社ICからR175経由、県道34号・143号で約30分
中国自動車道・加西ICから県道24号・34号・143号で約30分



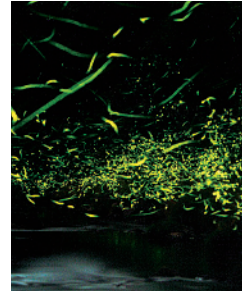
駐車場 ネイチャーパークかさがた(TEL:0795-30-5110)、登山口

お問い合わせ 多可町観光交流協会 0795-32-4779

周辺の観光・ごほうびスポット

ホタルの宿路
 (滞在型市民農園・フロイデン八千代)

初夏になると、杉原川や野間川、町内の水路では、清流にしか生息しないホタルが舞い、美しい光を放つ幻想的な世界は美しい一言。6月初旬に「ホタルまつり」が開催されます。



●住所 / 多可郡多可町八千代区森田414
 ●問合せ / 0795-37-1580

マイスター工房八千代

ようこそ田舎のコンビニへ「人よし、味よし、笑顔よし」をモットーにこだわりの食材を使用し、安全・安心な商品を届けます。懐かしい田舎の味をどうぞ！こだわりの巻き寿司は大人気商品。



●住所 / 多可郡多可町八千代区中村46-1
 ●問合せ / 0795-30-5516
 ●時間 / 10:00~16:00
 (喫茶マイスターは8:30~16:00)
 ●定休日 / 月・火・水曜日

古時計

ジャズが流れる店内で、挽きたての豆で入れた美味しい珈琲でモーニングはいかが。豆を購入し名水で味わうコーヒもおすすです。



●住所 / 多可郡多可町加美区寺内129
 ●問合せ / 0795-35-0077
 ●時間 / 8:00~19:00
 ●定休日 / 水曜日

なごみの里 山都

なごみの里 山都では、地元の食材を使った「スローフード」や、滋味あふれる山都の湯で至福のひと時を。また静かなコテージを完備、宿泊も可能。



●住所 / 多可郡多可町八千代区大和1520-1
 ●問合せ / 0795-38-0753
 ●時間 / 8:30~17:00
 (山都の湯 11:00~17:00)
 ●定休日 / 火曜日、年末年始

エーデルささゆり

ドイツの風景に似た自然の緑に囲まれた森で、こだわりのウェディング、旬のお料理、充実のスポーツ施設と魅力満載の森のホテル。宿泊して森林浴を楽しみながらのトレッキングはいかが。



●住所 / 多可郡多可町八千代区中野間363-13
 ●問合せ / 0795-37-1200
 ●時間 / 11:00~21:00(レストラン)
 ●定休日 / 第3木曜日(8月は無休)

田舎のとうふ亭エアレーン八千代

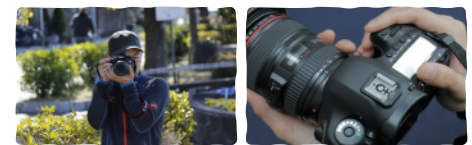
300年の歴史と伝統を誇る一夜凍り豆腐の製造技術を生かした豆腐の製造見学ができ、豆腐加工体験が人気(要予約)。豆腐、油揚げ、新鮮野菜などを販売。お昼のバイキングは食べごたえがあります。



●住所 / 多可郡多可町八千代区中野間363-14
 ●問合せ / 0795-37-2211
 ●時間 / 11:00~14:00(レストラン)
 ●定休日 / 月曜日(祝日の場合は翌日、レストランは月・火・金曜日、年末年始)

加藤ガイドの山で写真とってみよう！

TIPS 4



カメラの性能は向上しても、手ブレ写真はいつも後から後悔してしまいます。カメラはしっかり支え、呼吸を落ち着かせ、人差し指の腹でシャッターボタンを押し込むよう心がけよう。

頂上に立った時の達成感には山登りの醍醐味。でも、その行き帰りには、実にたくさんの自然現象に出会うはずだよ。小さな虫や花を見つけたり、自然の雄大さに触れたり、山には心を揺さぶる出来事がたくさんある。登ってから降りてくるまでの感動のシーンをカメラに収めて友達と共有してみてもどうだろうか？

